

OSAKA
AIDS
WEEKS

2022

大阪エイズウィークス
2022 実施報告書



公益財団法人エイズ予防財団
大阪エイズウィークス連絡会



<https://osaka.aids-week.com>



公益財団法人エイズ予防財団
Japan Foundation for AIDS Prevention

大阪エイズウィークス 2022 実施報告書

1. 名称

大阪エイズウィークス2022

2. 実施体制

主催：公益財団法人エイズ予防財団

参加・協力：

(団体)

- エイズ予防週間実行委員会（大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市）
- 独立行政法人 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター
- 特定非営利活動法人 薬と医療の啓発塾
- 一般社団法人JHC
- 特定非営利活動法人 スマートらいふネット
- 摂南大学薬学部 医療薬学研究室
- 第32回日本エイズ学会学術集会記念啓発イベント 実行委員会
- 特定非営利活動法人 CHARM
- 特定非営利活動法人 ネットワーク医療と人権
- PARTNERS
- MASH大阪
- メモリアル・キルト・ジャパン
- LETTEr ARTS実行委員会
- 大阪検査相談・啓発・支援センター chotCAST
- コミュニティセンター dista

(企業)

- FM802
 - FM大阪
 - オカモト株式会社
 - ジェクス株式会社
 - 信長書店・信長TOYS
 - 法円坂メディカル株式会社
- 後援：
- エイズ予防週間実行委員会（大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市）
 - 一般社団法人 大阪府医師会
 - 一般社団法人 大阪府歯科医師会
 - 公益社団法人 大阪府看護協会
 - 一般社団法人 大阪府薬剤師会

3. 会期

2022年(令和4年) 11月26日(土)～12月11日(日)を中心とした期間。

4. 趣旨および目的

エイズの登場から40年が経ち、この間にエイズ発症を抑える薬の開発は飛躍的に進みました。今では、早期に治療を始めてきちんと服薬を続ければ、日常生活を支障なく送れるようになりました。しかし、エイズを発症して深刻な病状に至ってしまうケースもまだまだ多くあります。

エイズの話がメディアで報道されることも少なくなり、社会的な関心の低下の一方で、日本では、今も毎年1000人以上、新たにHIV（エイズの原因となるウイルス）に感染したことが分かった人が報告されています。その約3割はエイズが発症してから感染がわかった人たちです。

毎年12月1日は世界エイズデーです。この前後の期間を「大阪 エイズ ウィークス2022」として、エイズに関連する領域で活動する団体・グループ・個人が、自治体・企業・メディア等と連携しながら、気軽に参加できるものから深く学べるものまで様々なイベントや企画を運営し、市民のエイズへの関心を高めて感染拡大を防ぐとともに、感染した人々も安心して暮らせる社会の実現を目指します。

5. 実施方法

公益財団法人エイズ予防財団の呼びかけに賛同した団体・企業が、それぞれ（または協働して）企画を実施しました。参加団体・個人のイベント・企画だけでなく、自治体が実施するエイズ予防週間の取り組みも合わせて、統一して広く市民に対して広報を展開するとともに、各団体・グループ・個人・企業の広報ネットワークツールでも情報提供を行いました。

6. 実施結果

12月1日の世界エイズデーを中心とする11月26日(土)～12月11日(日)を、大阪エイズウィークス2022の中心期間とし、11月・12月に様々なイベントやキャンペーン等が実施されました。実施された参加イベント・企画を次ページ以降に記します。

(本文中敬称略)

FM802開催イベント「FUNKY MARKET」にて 大阪エイズウィークスのブースを出展

主催：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
HIV/AIDS先端医療開発センター／
公益財団法人エイズ予防財団
協力：大阪エイズウィークス参加・協力団体

日時：11月6日(日)9時30分～17時

会場：万博記念公園 お祭り広場

内容：FUNKY MARKETはFM802が開催しているイベントで、1993年にスタートし、約30年親しまれています。FM802のDJとリスナーが触れ合える感謝祭のような賑やかな雰囲気イベントです。毎年3万人以上を動員し、番組ブース、ブランドショップエリア、リスナーによるフリーマーケットなど...緑豊かな万博記念公園で1日中楽しめる空間です。そのフリーマーケットエリアにブースを出展し、エイズの啓発の資材セット配布、パネル展示、クイズなどを実施しました。

結果：ブース前で特製エコバッグに入れた資材セット(内容物は大阪エイズウィークス2022パンフレット、啓発用コンドーム、冊子「HIV感染症・エイズ2022」、啓発用ポケットティッシュ、各団体イベントちらし各種等)を1,700セット配布しました。配布には、マスコットキャラクター「アイやん」等も参加し、エイズについての正しい理解を呼びかけました。

また、ブース入り口や内部にはエイズの基礎知識についてパネル展示を行いました。さらにブースの展示をしっかりとみれば回答できるような内容の、エイズに関する知識のクイズ調査を実施し、回答者には正解数に応じてグッズをプレゼントしました。準備した300枚は早い段階で終了してしまいました。また会場の入り口2箇所とスタンド席付近では、FM802によってサンプリングが行われ、大阪エイズウィークスのパンフレット7,000部も配布されました。



dista 展示会 なにわのゴムふえす

実施：MASH 大阪

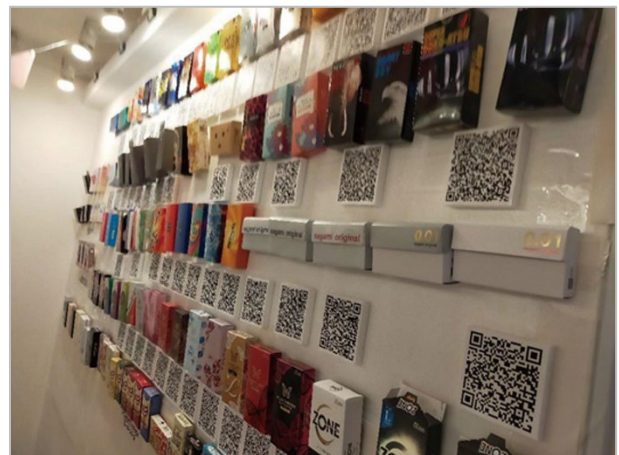
日時：11月16日(水)～12月25日(日)17時～22時

※月曜・火曜を除く

場所：コミュニティセンターdista

内容：堂山町、ミナミ、新世界のゲイタウンマップを使い近辺でコンドームがどこで手に入るか、どんなコンドームがあるのかビジュアル的に解る展示や、サイズ、厚さ、イボイボなど様々なコンドームを手にとって実際に触れてみることの出来るようなコーナーを設け、いつもは知らないコンドームに出会える様な展示会を開催しました。また12月3日にクラブイベント『UU2022-RED Ribbon CLUB EVENT』とのコラボ企画として PrEP、U=U、サル痘についての情報を発信するトークショーをクラブイベントで実施しました。

結果：総来場者数は 247 名でした。大阪のゲイタウンMAP を横断幕にし、より立体的な展示コーナーを設けることで目に留まりやすい展示ができました。展示会参加者の声として、「こんなにたくさんのコンドームの種類があるのは初めて知った」、「素材によってフィットしやすい等の情報が知れて来てよかったと思った」などがありました。また、「コンドームの情報が知れる機会がもっとあればいいのに」との声もあり、イベント的に実施してもよいのかなと感じました。また、NHK からの取材依頼もあり多くの反響がある展示会となりました。



第6回 関西HIV・薬剤 Workshop

主催: 特定非営利活動法人薬と医療の啓発塾
後援: 一般社団法人大阪府薬剤師会

日時: 11月26日(土) 15時~17時

会場: 内久宝寺薬局研修室 (Zoomを用いたWeb開催)

内容: 今回も、新型コロナウイルス感染防止のため内久宝寺薬局研修室をキーステーションにWeb形式で開催しました。HIV陽性患者に関わる保険薬局薬剤師と調剤事務の方を対象に、今回は、はじめて2名のHIV陽性患者さんから直接お話を伺う機会を得ることができ、また特別講演では、普段病院内でHIV陽性患者さんに直接関わっている臨床心理士の先生からHIV陽性患者さんへの関わりについて講義を受け、最後はHIV陽性患者役と薬剤師役によるロールプレイによる症例検討を実施しました。

結果: 保険薬局に勤務する薬剤師・調剤事務の計21名の方に参加いただきました。このような場所で、直接HIV陽性患者さんから話を聞く機会が少ないため、本音で保険薬局薬剤師に望むことについて聞くことができ、大変参考になりました。また経験豊かな臨床心理士の先生から、HIV陽性の告知を受けた時の患者さんの心理や治療や今後の人生全般に渡る患者さんの葛藤の部分を細かく分かりやすく説明を受けることができ、今後の服薬指導に役立つ非常に貴重な機会であったと感じています。

大阪エイズウィークス2022参加企画

第6回関西HIV・薬剤Workshop

開催日時: 2022年11月26日(土) 15:00-17:00
開催形式: 集合(内久宝寺薬局) + オンライン開催(Zoom)

プログラム

◆開催挨拶

◆第1部 司会 中村 美紀

特別講演1 演者 HIV陽性患者 2名
演題 「HIV陽性患者が保険薬局に望むこと」

特別講演2 演者 安尾 利彦先生(大阪医療センター臨床心理室)
演題 「臨床心理士によるHIV陽性者のかかわり」

◆第2部 司会 中村 美紀

症例検討 代表ロールプレイとQ&A

◆対象 保険薬局薬剤師・薬学生

◆定員 50名

◆参加料 無料(事前登録必要)

申込み方法 所属薬局名、氏名、eメールアドレス、薬剤師番号を下記メールまたはQRコードから

申込先 m2.keihatsus@gmail.com

◆日本薬剤師研修センター登録済み
・集合研修 単位数1点
・ウェブ利用研修(集合研修同時配信) 単位数1点

主催 特定非営利活動法人 薬と医療の啓発塾
後援 一般社団法人 大阪府薬剤師会

女性スタッフによる女性のための夜間即日検査・相談 レディースデー

主催: 特定非営利活動法人スマートらいふネット

日時: 11月28日(月) 18時~19時30分

場所: 大阪検査相談・啓発・支援センターchotCAST

内容: HIV・梅毒・B型肝炎の即日検査とクラミジア検査(1週間後結果返し)と、医師・保健師・薬剤師(NPO法人薬と医療の啓発塾協力)によるHIV含む性感染症に関する個別相談を実施しました。またコンドーム(ジェクス株式会社からの寄贈)を女性好みのプチ袋に入れて感染予防の大切さを指導しながら配布しました。

広報は、11月より受検者に検査面談時に案内ビラを配布し、検査待合室にも設置して、自由に持ち返って頂きました。また行政関係、大学保健センター、他NPO関係等に案内ビラを送付し、またスマートらいふネットのHPでも広報いたしました。

結果: 受検者は22名(内クラミジア検査20名)でした。「レディースデー」として「女性のための検査対象」の検査実施は今年で5年目となりました。梅毒増加傾向にある中で、女性受検者が年々減少している結果をみて「安心して検査が受けられるレディースデー」を取り組んできましたが、コロナ禍により受検者は若干減少に至っています。今後より幅広い層への宣伝広報の課題が必須であると考えます。

2022年度 大阪府委託事業

定員 40名

レディースデー

第4月曜日の夜はレディースデーに行こう!

8/22日 9/26日 10/24日 11/28日

会場 chotCAST (大阪検査相談・啓発・支援センター: スマートらいふクリニック)

検査 HIV・B型肝炎・梅毒・クラミジア (クラミジアの結果は翌週のお渡し)

受付 18:00 ~ 19:30 予約不要 (無料・匿名検査)

検査について

20代女性の梅毒感染が増えています。
2021年の大阪府梅毒報告数852名のうち女性は約半数の394名。2015年以降、女性の感染が急増しています。梅毒は治療すれば治癒しますが、妊娠中の女性には胎児の発育不全、流産、死産などのリスクがあります。

大阪府の女性梅毒報告数の推移(2010~2021年)

コロナ禍でも女性の梅毒は多い状態
コロナ禍でも他の感染症の罹患数が急減する中、梅毒の減少率は低く、依然として流行中といえます。

梅毒は気づかないうちに進行することもあります。だからこそ検査を受けることがとても大切です。

検査から約60分で結果がわかる!

HIV・梅毒・B型肝炎
5m1の血液を採取して検査します(NIVの受検必須)。

※希望者はクラミジアの尿検査を追加できます。

女性医師・保健師による健康相談
性感染症や婦人科系疾患をはじめとする、健康に関するさまざまな相談に対応します。

相談の一例

- 他の婦人科検診も受けたほうがいい?
- どんな症状が出たら婦人科に行くべき?
- ピルを飲んでいるから避妊は万全?
- 婦人科の病気はどうすれば防げる?

ぜひ検査を受けて早期発見・早期治療につなげましょう!

インフォメーション

地図 大阪市中央区東心斎橋1-7-30 21心斎橋ビル4階

アクセス
心斎橋駅4号出口より徒歩4分 / 長堀橋駅7号出口より徒歩1分
・ビル向かいのタワーマンションビルの1階に業務用ビル2号ありエレベーターで4階までお越しください

お問い合わせ
電話 06-4708-5035
お申し込みは以下時間帯にお願います
火曜・水曜18:00~20:00 土曜・日曜14:00~16:00
Web <http://www.smartlifeclinic.com>
レディースデー以外の定例の検査はHPをご覧ください

主催: NPO 法人 スマートらいふネット
スマートらいふクリニック chotCAST (大阪検査相談・啓発・支援センター) で常設夜間/休日 HIV 検査事業を展開しているクリニックです

「Instagram」 フィード広告配信

主催: エイズ予防週間実行委員会(大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市)

日時: 11月29日(火)~12月28日(水) (1か月間)
内容: 大阪府全域の15~45歳を対象として、昨年度作製したHIV・梅毒等検査促進動画(30秒)を「Instagram」のフィード広告で配信しました。
結果: 動画再生数は、464,175回でした。



吹田市 特例 HIV検査

主催: 吹田市

日時: 12月3日(土) 13時30分~16時50分
会場: 吹田市保健所
内容: HIV抗体検査(通常検査、結果は翌週返し)を実施しました。参加者にはオプションとして梅毒とクラミジアの検査も実施しました。
結果: 受検者数は4名でした。

心斎橋サンサンサイト (JHCクリニック) 無料・匿名でHIV即日抗体検査

主催: 一般社団法人JHC

日時: 12月3日(土) 17時30分~19時
会場: 大阪検査相談・啓発・支援センターchotCAST
内容: HIV即日抗体検査会を実施しました。参加者にはオプションとしてB型肝炎および梅毒の検査も実施しました。
結果: 受検者数は17名(男9名、女8名)でした。

心斎橋サンサンサイト (JHCクリニック) 無料・匿名で HIV 即日抗体検査

12月3日(土) 受付時間 17:30 から 19:00 まで
(17:00 から整理券配布)

【実施場所】
大阪検査相談・啓発・支援センター chotCAST 内 JHC クリニック
(大阪府中央区東心斎橋 1-7-30 2 1 心斎橋ビル 4 階 chotCAST)
アクセス: 地下鉄 御堂筋線・心斎橋駅から徒歩 5 分
地下鉄 堺筋線・長堀橋駅から徒歩 2 分

【実施内容】
検査内容: HIV 即日検査
希望者には追加オプションとして、B型肝炎 および 梅毒の検査を実施します。
結果: 即日(但し、確認検査が必要となった場合は約 1 週間後の通知となります。)
当日の結果のお知らせは採血から約 1 時間 30 分後に、本人に直接、口頭で行います。また、検査当日のみに限ります。
電話やメール等でのお知らせはできません。
証明書等の発行はできません。

費用: 無料・匿名 当日先着順(予約不要)
定員: 30 名 (定員になり次第、受付は終了します。)
問い合わせ: 06-4708-5339
(検査当日の検査実施時間帯のみ繋がります。)

ホームページアドレス
<https://chotcast.com/index.htm>

主催: 一般社団法人JHC が実施します。

**「通訳付き外国人検査相談事業」
日本語が話せない方のための無料・匿名のHIV検査・相談**

主催: 特定非営利活動法人スマートらいふネット

日時: 12月4日(日) 14時~15時30分

場所: 大阪検査相談・啓発・支援センターchotCAST

内容: NPO法人CHARMの協力を得て、「日本語が話せない外国人」を対象とした無料・匿名の外国語通訳付きHIV検査・相談事業を実施しました。即日検査として検査項目は、HIV・梅毒・B型肝炎の3項目を実施しました。広報は、11月より受検者に検査面談時に案内ビラを配布し、また検査待合室に設置し、自由に持ち帰ってもらいました。さらに行政関係、大学保健センター、他NPO関係等に案内ビラを送付し、またスマートらいふネットのHPでも行いました。

結果: 日曜日即日検査には受検者41名がありました。その中で、ケニア国籍1名(英語通訳)、中国籍1名(中国語通訳)、ミャンマー国籍1名(通訳なし日本語)に対して、NPO法人CHARMの協力を得てサービスを提供しました。外国人受検者が増加傾向にある中で、「通訳付き」定例日に検査予約していただけるよう、広報、宣伝の工夫、拡大、手段等々の検討の余地があります。宣伝広報手段は今後の大きな課題です。

エイズ予防財団助成事業
エイズ予防に関する啓発普及事業 令和4年度

Free HIV Testing & Counseling

**日本語が話せない方のための
無料・匿名HIV検査**

母国語で話せるので安心! 1時間で結果がわかる!

FREE and anonymous HIV testing with interpretation services in English, Chinese and Vietnamese.
为不会日语的人配备口译, 并且是匿名及免费的HIV检查。

【対応言語】 英語・中国語 世界エイズデーイベント
8/7(日) 10/2(日) 12/4(日) 2/5(日)

【対応言語】 中国語・ベトナム語
9/4(日) 11/6(日) 1/8(日) 3/5(日)

【実施時間】 14:00~15:30
【検査項目】 HIV、B型肝炎、梅毒
【検査について】 要予約、無料、匿名、即日検査(採血から1時間後に結果を返却)
【予約サイト】 <http://www.smartlifeclinic.com>



大阪市中央区東心斎橋1-7-30 21心斎橋ビル4階
心斎橋駅4号出口より徒歩4分 / 長堀橋駅7号出口より徒歩1分
向かいにタワマンマンションビル1階に業務用コンビニ「00A」あり
エレベーターで4階までお越しください

電話 06-4708-5035
お問い合わせは以下の時間帯にお願いします
火曜・木曜18:00~20:00 土曜・日曜14:00~16:00
Web <http://www.smartlifeclinic.com>

主催: NPO法人スマートらいふネット
本事業は、公益財団法人エイズ予防財団助成事業「エイズ予防に関する啓発普及事業」により実施します。
スマートらいふクリニック (chotCAST(大阪検査相談・啓発・支援センター)で
常設夜間/休日HIV検査事業を開設しているクリニックです。

**第32回日本エイズ学会学術集会記念啓発イベント
大阪エイズ啓発フェスティバル2022**

主催: 第32回日本エイズ学会学術集会記念啓発イベント
実行委員会

共催: 大阪市

後援: 大阪府

一般社団法人日本エイズ学会

公益財団法人エイズ予防財団

協力: JAJE 日本学校ジャズ教育協会関西本部

メモリアル・キルト・ジャパン

特定非営利活動法人薬と医療の啓発塾

法円坂メディカル株式会社

エイズ予防週間実行委員会(大阪府・大阪市・堺市・

高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川

市・吹田市)

日時: 12月9日(金)18時~20時、10日(土)13時~18時30分

場所: 大阪市中央公会堂

内容: 大阪市中央公会堂を会場として、12月9日(金)と10日(土)の二日間にわたるイベントを開催し、講演、ジャズフェスティバル、メモリアル・キルト展、健康相談・体験コーナーなどを実施しました。大集会室入口では、来場者にエイズ啓発資材のセットをお一人1つずつお渡ししました。またエイズについての基礎知識についてのパネル展示やメモリアル・キルトの展示を行ったほか、エイズ予防週間実行委員会の啓発資材配付ブースを設置し、来場者の皆さまにご自由にお持ち帰りいただきました。

結果: 両日間あわせて500名以上の来場者があり、多くの方々にHIV/エイズについて知っていただき、また健康について考えていただくことができました。



夜回り先生 水谷修さん講演会

「さらば、哀しみの青春—夜回り先生、いのちの授業」

日時：12月9日(金)18時～20時

会場：大阪市中央公会堂 大集会室

内容：夜回り先生こと水谷修さんの講演会を開催しました。また、国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター長であり、公益財団法人エイズ予防財団理事長でもある白阪琢磨医師から「日本におけるエイズの現状」についてもお話しいただきました。

◆講演「さらば、哀しみの青春—夜回り先生、いのちの授業」水谷修

◆講演2「日本におけるエイズの現状」白阪琢磨（国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター長、公益財団法人エイズ予防財団理事長）



夜回り先生 水谷 修さん講演会 さらば、哀しみの青春— 夜回り先生、いのちの授業

講演2「日本におけるエイズの現状」

講師：白阪琢磨（国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター長、公益財団法人エイズ予防財団理事長）

12月9日(金) [開場5時半]
午後6時～8時
大阪市中央公会堂 1階 大集会室

入場
無料

メモリアル・キルト展

【メモリアル・キルト・ジャパン】

日時：10日(土)13時～18時30分

会場：大阪市中央公会堂 中集会室と大集会室前

内容：HIV感染症/AIDSに倒れていった人達に向けて、「彼/彼女らの名前を忘れまい」との思いから生まれたのがAIDSメモリアル・キルトです。1枚のキルトは90cm×180cm、その人の名前や愛用していた衣服、小物類、家族や親しい人々からのメッセージなどが縫い付けられています。それらの想いのこもったキルトを今年も展示しました。



健康相談・体験フェア

【特定非営利活動法人薬と医療の啓発塾】

【法円坂メディカル株式会社】

日時：10日(土)13時～18時30分

会場：大阪市中央公会堂 中集会室

内容：管理栄養士による食育サットを用いた栄養相談、アロマ資格を有する薬剤師によるアロマハンドマッサージ、アロマスプレー&ハンドクリーム作り、薬剤師になりきって偽薬（チョコレート）を用いた分包体験、理学療法士による体成分分析装置（Inbody：インボディ社）を用いた筋肉・体脂肪量のバランス測定、乳がん社内認定資格を持つ薬剤師による乳がん触診モデル体験、クイズでHIVを理解するクイズ体験コーナーの7つを21名の

スタッフで実施しました。

今回は半日の開催でしたが、開始から終了まで、どのコーナーにも万遍なく一定の来客で賑わっていました。今回追加しましたアロマスプレー&ハンドクリーム作成と乳がん自己チェックも好評で、回収できたアンケートの中でもアロマスプレー&ハンドクリーム作成体験が一番高い評価を得ていました。家族ぐるみでの参加も多く、友人を誘って楽しく体験されながらスタッフと健康についてもいろいろと相談する良い機会となったようで、継続開催を希望される嬉しいコメントをいただくことができました。

大阪エイズウィークス2022事業企画

健康相談・体験フェア 参加無料



栄養士と一緒に食生活を楽しくしましょう！

栄養相談



癒しの時間を是非お過ごしください！

アロマハンドマッサージ



お子様にオススメ！

薬剤師体験

国指定重要文化財と一緒にいるんなら体験を楽しみませんか！

日時: 12月10日(土) 13:00~18:30
会場: 大阪中央公会堂 3F中集会室
 〒530-0005 大阪府北区中之島1丁目1-27



気になる体組成を簡単に測定できます！

インボディー



簡単にできるセルフチェック方法を教えます！

乳がん啓発

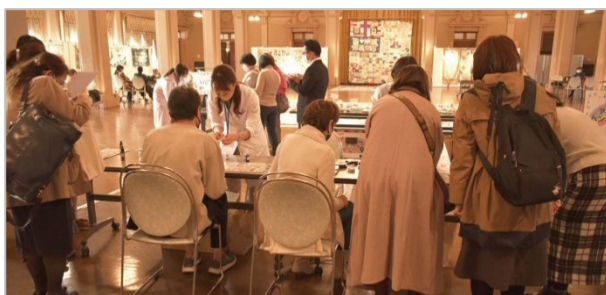


お部屋の匂いも、いい匂いになります！

アロマスプレー作り

共催 **法円板メディカル株式会社**
 特定非営利活動法人薬と医療の啓発塾

お問い合わせ先: きらめき薬局担当尾形
 ☎: 06-6942-0311

エイズ啓発大阪ジャズフェスティバル vol.5

【第32回日本エイズ学会学術集会記念エイズ啓発イベント実行委員会】

日時: 12月10日(土) 15時~17時30分

会場: 大阪市中央公会堂 大集会室

内容: 中学生たちのフレッシュでみずみずしい演奏と、高校生たちの本格的な演奏や歌唱、プロジャズミュージシャンの絶妙のプレイ&パフォーマンスを、お届けしました。演奏の間に「日本におけるエイズの現状と治療を目指した新たな試みの紹介について」の鼎談を実施しました。

◆パフォーマンス

- ・高槻市立冠中学校 The Crown Jazz Orchestra Takatsuki
- ・プロジャズバンド[大塚善章(Pf)、上場正俊(Ds)、河村英樹(Ts)、田中洋一(Tp)、山崎初美(B)、ロアナ・シーフラ(Vo)]
- ・大阪府立夕陽丘高校音楽科生徒

◆鼎談「日本におけるエイズの現状と治療を目指した新たな試みの紹介について」

- ・白阪琢磨 (国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター長、公益財団法人エイズ予防財団理事長)
- ・花井十伍 (特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権<MARS>理事)
- ・保富康宏 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医科学研究センター長)



vol.5 **OSAKA JAZZ FESTIVAL**

そのことを一人でも多くの人に知ってほしいと願うジャズフェスティバルのイベントです。入場無料です。

いかに日本ではエイズ、HIVにおいて適切な治療を受ければその殆どが死に至ることはありません。

エイズ啓発 大阪 ジャズフェスティバル vol.5



大塚 善章 (Pf) 田中 洋一 (Tp) ロアナ・シーフラ (Vo) 上場正俊 (Ds) 河村 英樹 (Ts) 山崎 初美 (B)

高槻市立冠中学校
The Crown Jazz Orchestra Takatsuki

講演
『日本におけるエイズの現状』
国立病院機構 大阪医療センター 臨床研究センター長
公益財団法人エイズ予防財団理事長
白阪 琢磨

大阪府立夕陽丘高等学校
音楽科生徒

●メモリアル・キルト展 ●健康相談・体験コーナー
13:00~18:30 3F 中集会室

12月10日(土)

大阪市中央公会堂
開演 15:00 入場無料 定員 400名





7. 広報

大阪エイズウィークス2022の全体広報資材としてパンフレットを作成し、大阪エイズウィークス参加団体を通じてそれぞれの活動対象者へ配布したほか、近畿の各府県および政令市のエイズ対策担当、近畿のエイズ拠点病院等へも送付し周知しました。また11月6日の「FUNKY MARKET」にて来場者に配布し、様々な層へ広報することができました。

パンフレット

仕様：観音折り8ページ（仕上がりA5サイズ／両面4色）
20,000部作成・配布

パンフレット裏表紙および中間面2ページにはエイズについての知識をUPDATEするようなメッセージや情報を掲載しました。また、パンフレット内面4ページには、参加企画の情報を掲載しました。

パンフレット表紙



パンフレット中間面

HIV/エイズと共に生きる時代

エイズの感染から40年・・・治療方法は大きく進歩した。
HIVに感染していても健康な状態で生活を送ることができセックスで他人にHIVが感染することもなくなる。

知識の進歩により HIV 感染後の生活が大きく変えられた結果、HIV 感染者は長寿の希望を持ち、治療の進歩に伴い、感染によりエイズの発症を防ぐことができ、HIV に感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。また、治療が進んで体格的なウイルス量が減少すれば、HIV に感染している人から他人への感染リスクが小さくなります。することも可能になっています。つまり、治療の進歩で HIV 感染者の生活は大きく変わり、HIV 感染の予防にもその進歩を支えられた様々な薬が用いられるようになりました。しかし、現状はそれ以上感染予防が確立して十分な年がわつてるとは言えず、HIV / エイズについては、感染予防で有効な治療法が無く死に至る重篤な状態の予防にとどまっている機会が少なくありません。

そのことが HIV 感染を心配する人にも治療の進歩が波及し、また、感染予防薬の普及も感染のリスクを減らすと期待されています。多くの人が HIV / エイズに関する正しい知識を身につけ、自分のことになり、自分自身にある身を守るものとして取りあふことで、健康、笑顔、支那という積極的な行動につながるよう願っています。

HIV/エイズは感染予防が大切です。また、感染した HIV を治療することで生活の質を高め、健康寿命を延ばすことができます。

7はや死の病じゃない!

エイズは感染していても健康な状態で生活を送ることができセックスで他人にHIVが感染することもなくなる。

愛し合うことをあきらめる必要はない!

エイズは感染していても健康な状態で生活を送ることができセックスで他人にHIVが感染することもなくなる。

心も手も作ることができ!

エイズは感染していても健康な状態で生活を送ることができセックスで他人にHIVが感染することもなくなる。

治療方法が進歩して1日1錠の薬もある!

エイズは感染していても健康な状態で生活を送ることができセックスで他人にHIVが感染することもなくなる。

HIVの感染経路

主な感染経路は3つ

セックスでの感染

コンドームを適切に使うことで感染を防ぐことができます。また、挿入時や射精時、射精後に残った体液を拭き取ることも感染を防ぐことができます。また、挿入時や射精時、射精後に残った体液を拭き取ることも感染を防ぐことができます。

母子感染

妊娠、出産、授乳時に感染する可能性があります。適切な治療を受けることで感染を防ぐことができます。

血液を介しての感染

輸血、臓器移植、注射器の共用などで感染する可能性があります。適切な治療を受けることで感染を防ぐことができます。

こんな事では HIV は感染しません!

共同浴や温泉に入る
風呂桶を共用しない

トイレに用紙を
落とす

公共トイレの便座
を触る

お風呂
に入る

握手、握手、握手、握手

HIV は感染しにくく、日常生活において接触感染で感染することはほとんどありません。

パンフレット内面

The collage features several key event announcements:

- なにわのゴムふえす**: A poster for a condom festival from Nov 16 to 25, 2022, with a QR code and contact info for Gista.
- レディースデー**: A poster for a ladies' day event on 8/22, 9/26, 10/24, and 11/28, featuring a 'chatCAST' logo.
- 心斎橋サンササイト (JHCクリニック)**: A poster for HIV testing and counseling, including a schedule for 12/3 (Sat) and 12/10 (Sat).
- 大阪ジャズフェスティバル vol.5**: A poster for the 5th Osaka Jazz Festival, featuring a photo of a man and a group of musicians.
- HIVの検査を受けようと思ったら...**: A poster with a character holding a condom, promoting HIV testing services.

パンフレット裏表紙

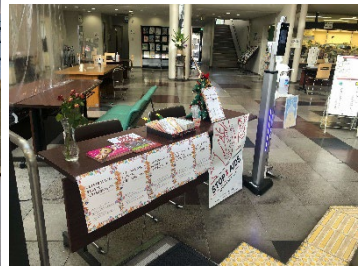
The back cover contains the following information:

- HIVの検査を受けようと思ったら...**: Text explaining that HIV testing is available nationwide for free and anonymous.
- HIV検査相談マップ**: A QR code and website link (<https://www.hivkensa.com>) for finding testing locations.
- API-Net HIV検査情報センター**: A QR code and website link (<https://api-net.jfap.or.jp>) for more information.
- 大阪エイズウィークス2022**: A list of participating organizations and sponsors.

信長書店での配布の様子



吹田市保健所内での配布の様子



ホームページ/Facebook/Twitter

ホームページやFacebookでは、イベントの詳細情報を掲載し、Twitterで情報の拡散をしました。またHIV/エイズに関するニュースや検査相談情報などを随時発信しました。

8. メディア

大阪ウィークス 2022 の期間前後に、FM放送局 2 社で、エイズや性感染症の情報、また大阪エイズウィークス 2022 のイベント情報が伝えられました

FM大阪

FM大阪「LOVEFLAP」で生CM放送

日時：12月1(木)11時50分頃
 内容：LOVEFLAP (DJ：下笠正太) 内で、HIV/エイズの現状や、大阪エイズウィークス 2022 のイベント情報などをお伝えする生CMが放送されました。

FM802

FM802「TACTY IN THE MORNING」で生CM放送

日時：12月1日(木)8時10分頃
 内容：TACTY IN THE MORNING (DJ：大抜卓人) 内で、HIV/エイズの現状や、大阪エイズウィークス 2022 のイベント情報などをお伝えする生CMが放送されました。また、11月25日(金)~12月10日(土)の間、HIV/エイズ予防を呼びかけるスポットCMが放送されました。

FM802ホームページのトップにバナー広告を掲載

日時：11月10(木)~12月10(土)
 内容：FM802 ホームページに、大阪エイズウィークスのバナー広告が掲示されました。

9. まとめ

エイズデーを中心とした期間に様々な関連イベントを集中的に開催する取り組みとして、今年も「大阪エイズウィークス 2022」を実施しました。

多くの団体・企業にご尽力頂き、多様なイベントや企画を実施することができ、多くの市民にエイズについて知ってもらい機会を提供することができました。ラジオのリスナーまで含めれば数万人～数十万人以上の市民にエイズについての情報発信・学習機会の提供ができたと考えられます。

HIV/エイズの治療が進歩し、かつてイメージされたような「死の病」ではなくなりました。治療によって体内のウイルス量をコントロールできている陽性者からの感染は起こらなくなり、近年では年間の新規感染報告者数

は減少傾向となっています。

しかし、新型コロナの影響で、HIV抗体検査の受検者数が減少していることも報告されており、早期検査・早期治療の機会を逃している人達がいる可能性もあり、今後の動向に注意が必要です。そして、HIV/エイズについて、全く情報がない人や、古い情報がアップデートされていない方々も、まだまだおられます。

また近年、梅毒の感染報告数も増加しており、性感染症の増加がHIV感染の増加につながる可能性もあり、注意が必要です。

今後も、ひとりでも多くの方に、HIV というウイルス、エイズという病について、また性感染症について、正確な情報をお届けできるように、努めて参ります。

大阪エイズウィークス2022実施報告書

発行：2023年(令和5年)2月

発行者：公益財団法人エイズ予防財団

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 2-7-1 TOHYU ビル 3階

TEL (03) 5259-1811 / FAX (03) 5259-1812

ホームページ：<https://www.jfap.or.jp>

大阪エイズウィークス連絡会事務局

〒540-0006 大阪市中央区法円坂 2-1-14

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター3階

TEL (06) 6942-1331 [内線 6350] / FAX (06) 6946-3652

ホームページ：<https://osaka.aids-week.com/>



阪

エイズウィークス

2022